

1. 医事職員構成

2004年度の医事のスタッフは事務職員2名・MSW2名（1名増員）・臨時職員1名・委託職員（ニチイ学館）10名であった。

2005年1月15日（土）に宇土郡と下益城郡の一部が合併し宇城市が設置された。それに伴う住所変更・保険情報変更が多量に発生し、2月・3月は受付業務がかなり煩雑となった。

2. 外来の動き

1日の外来患者数は2003年度より1日平均で23.3名多い119.1名となった。予約診療は定着したものの、外来診療予約可能数より受診患者数が多い関係で、待ち時間が非常長くなる診療科が出てきた。特に整形外科の患者数が2003年度より年間1,548名増加したため待ち時間が非常に長くなり、患者からの苦情に繋がる事も多くスタッフもその対応に悩まされた。

3. 病棟の動き

2004年4月頃から回復期リハビリテーション病棟の開設準備にかかり、6月末に申請業務が完了し、7月1日付で開設となった。開設に伴い、収容該当病名・特定入院料算定期間など様々な項目について社会保険事務局に確認をとりながら回復期リハビリ病棟の適正な運営に協力した。また、回復期リハビリ病棟入院中の患者は他院受診が多く、その連絡・請求に特に配慮して適正な請求に努めた。

また、回復期リハビリ病棟と一般病棟とを区別して統計を作成する上で、病床管理システム・収入表などを変更し診療、経営に役立つ統計作成に努めた。また、毎週平均在院日数及び1日平均患者数などを医事から診療部、看護部に発信し患者数調整のための情報提供に努めた。

4. 2004年度取得施設基準一覧

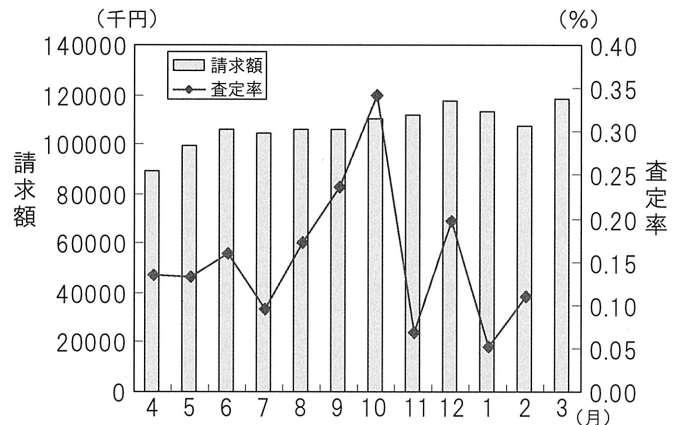
項 目	承 認 日	備 考
遠隔画像診断	2004年4月1日	
作業療法（Ⅱ）	2004年5月1日	
言語聴覚療法（Ⅱ）	2004年5月1日	
褥瘡患者管理加算	2004年6月1日	
回復期リハビリ病棟入院料	2004年7月1日	
夜勤看護加算3	2004年9月1日	
特殊撮影（MRI）	2004年9月1日	

5. 保険請求と査定

保険請求については、外来・入院共に患者数も増加し昨年と比較し、かなりの伸びが出ている。

査定減や審査機関からの通達については、毎月の医局会で報告しその後の請求に反映させている。

保険請求額と査定率



6. 三角町集団検診後の精密検査の実施

2004年度は5/17（月）、5/18（火）、5/19（水）の3日間に、三角町住民の集団検診の結果説明会が、三角町保健センターにて行われた。

当院からも医事職員2名が出張し、精密検査の予約を取り5月下旬～6月で下記の精密検査を実施した。

精密検査項目	受診者数
超音波検査	32
胃内視鏡	49
大腸内視鏡	26
肺CT	52
心臓精査（ホルター）	17（12）
基本検診後診察等	59
計	235

7. 治療費の支払い制度についての説明会の実施

治療費の支払い制度についての説明会を11月17日（水）に職員を対象に開催した。高額療養費の払い戻し制度について会計担当から、低所得者の支払い制度などについてMSWから説明した。